



# インフォ・アクセス

島根大学医学図書館ニュース

Vol. 9, No. 1

2013年1月31日 発行

## News !

### 2013年の電子ジャーナル提供開始！

2013年の電子ジャーナルは大学キャンパス（松江・出雲）からの利用登録が完了しました。今年利用できる電子ジャーナルは、全学共通経費等による大規模出版社等の総合系パッケージ系や個別タイトル等10,100誌です。総合系パッケージには医学・看護学系分野のタイトルが4割程度含まれています。

出雲キャンパス関係ではこのほか、医学部、附属病院、医学図書館や講座等の部局経費による医学系雑誌約1,100誌が購入されています。講座等経費で購入されている外国雑誌について、その殆どが電子ジャーナル契約もあります。どうぞご利用ください。

#### 【2013年電子ジャーナル概要－出雲キャンパス】

##### 全学共通経費（約10,100誌）

Elsevier, Springer, Wiley, Cambridge, Oxford, Nature Group, ProQuest, ProNAS, NEJM, Cell, Science, JSTOR, CiNii 等

##### 医学部・附属病院経費（約1,000誌）

BMJ, Karger, LWW, EMBO等個別タイトル、メディカルオンライン(国内医学系800誌) ほか

##### 医学図書館・講座等経費（約100誌）

Annals of internal medicine, ACS, AJP, BJC, Blood, Cancer Research, Pediatrics ほか

- ・ Oncogene, PsycARTICLES (APA) 77誌は2012年で購読中止。LWWはFixed100からFixed50+7に変更。
- ・ 購読中止タイトルについて、契約期間中の電子ジャーナル巻号返は引き続き利用が可能です。

### <電子ジャーナルの利用は？>

#### 誌名からの利用

島根大学から利用できる電子ジャーナルは、すべて附属図書館のホームページTOPにある“E-Resource Search”に収録しています。

誌名検索、アルファベットや分野リスト(医学系はHealth Science, Life Science等)により誌名を特定して、クリック操作することで、順次「誌名－巻号－目次－論文」と階層をたどりながら目的論文を表示することができます。目次情報から同号収録の他の文献もブラウズすることができます。

#### 論文の直接利用

文献データベース(PubMed、医中誌Web等)の検索結果に表示される“Shimane LINKS”や“出版社”のリンク・アイコンからは、目的論文(全文PDF, HTML等)を直接呼び出すことができます。

各種データベースや電子ジャーナル・サイトは、附属図書館ホームページの“Academic Resource Bank”の“医学・看護学”に、医学分野でよく利用されるものをリストアップしています。

※上記のResourceは(ERS, ARB)は、図書館ホームページの“EZproxy”のリモートアクセス機能で、ID, Password認証後、学外からも利用できます。

### E-Resource Search 初期画面



### PubMedの検索結果詳細画面



## Contents

News ! 1  
2013年の電子ジャーナル提供開始！

図書館TIPS 医学図書館 2-3  
活用エッセイ No. 2  
分類法「NLMC」について  
-why&how 編

医学図書館の動き 4  
2012年第2回附属図書館運営委員会報告

お知らせ 4  
2012年後期学生用推薦図書について

電子ジャーナルのパックナンバー整備

編集後記 4

# 分類法「NLMC」について ~why&how編~

図書館を利用する際に知っておくと便利な情報をお伝えします。

## 分類することの利点

分類ってちょっと面倒くさそう。わざわざ分類する意味って何？



図書館の蔵書は保存するだけのものではなくて、利用するためのもの。だから沢山の資料の中から必要なものを探し出すための仕組みが重要なんだ。



その1つが分類なのかな。



図書館は資料を収集・保存し、利用者の求めに応じて提供する機関です。膨大な資料を持っているだけでは使い勝手が悪く、求めに応じた提供が出来ません。なので図書館では、その主題(テーマ・内容)で分類し、その分類記号順に並べています。これにより、以下のような利点があります。

- 主題ごとに体系立てて分類することにより・・・
  - a) 主題で資料が探し出せる  
例)「触診法に関する資料」→WB275
  - b) ある主題の位置関係が見えてくる  
例)触診法は理学的検査技術の1つ
- 分類順に並べることにより・・・
  - a) 特定の1冊が探し出しやすくなる  
OPACで検索した請求記号をメモして探す
  - b) 同一/類似主題の資料が本棚で集まる  
例)WB275の棚には触診法に関する資料。その周辺(WB200-288)にも関係資料。

例) NLMC(臨床医学[WB]抜粋)

分類記号	NLMC原文	日本語翻訳(第5版)
WB143	Signs and symptoms	症候学
WB146	Asthenia. Cachexia. Fatigue	無力症. 悪液質. 疲労
WB152	Chills. Fever	さむけ=悪寒. 発熱
WB158	Dehydration. Edema	脱水症. 水腫
WB176	Pain	痛み=疼痛
WB182	Syncope. Coma	失神. 昏睡
WB200	Physical diagnosis (General)	理学的診断(一般)
WB205	Technique of physical examination	理学的検査技術
WB270	Temperature	体温
WB275	Inspection. Palpation	視診. 触診法
WB278	Auscultation. Percussion	聴診法. 打診法
WB280	Blood pressure	血圧
WB282	Pulse	脈=脈拍
WB284	Respiration	呼吸
WB286	Body weights and measures	(未翻訳)
WB288	Diagnostic uses of non-ionizing radiation	非イオン化放射線の診断への利用

それぞれ主題を階層構造で体系化しています

より広い概念 ← (WB200)

より狭い概念 ← (WB275)

## NLMCを採用している理由

医学図書館ではNLMCとNDCという2種類の分類法を併用しています。これは当館の蔵書の専門性が高いためです。当館が主に所蔵している医学関連の資料は、NDCの分類記号490-499だけで表されます。つまりNDCでは詳細に分類出来ず、上述のような利点が生まれません。一方、医学関連のみを網羅した分類法であるNLMCは主題を細分出来るため、当館に適しているのです。

しかし、当館は医学関連以外も所蔵しているので、NLMCだけでは不十分です。なのでNLMCで表せない部分の分類は、NDCで補っています。

**NDCとは**

日本十進分類法 (Nippon Decimal Classification)の略。分類記号000-999で分類。日本の大多数の図書館が採用している。

## 分類することの問題点

様々な分類法が存在するけど、それぞれに長所と短所がある。特性に注意して利用したい。



- 分類表の更新が必要
  - 新しい概念の登場や、体系の変化に対応するために分類表の更新が必要です。しかしすぐに対応できない場合もあります。
- 一列に並べることが前提
  - a) 1つの資料に請求記号は1つだけ  
2つ以上の主題を併せ持つような資料の分類は、各図書館の判断によって異なる場合も。  
例) 小児の肥満 WD200等 代謝性疾患 WS200等 小児疾患
  - b) 1通りの体系しか表せない  
ある観点では関係している分野でも、バラバラに分類されている場合も。  
例) 麻酔 麻酔法→外科学WO200-460等 麻酔薬→薬理学QV81等(全身) QV110-115(局所) 麻酔後看護→看護学WY154 麻酔専門看護師→看護学WY151 麻酔科助手→医業W21.5 実験動物の麻酔→臨床病理学QY58

### NLMC活用法 【館内編】

(食品売り場にて) 買い物終わり！  
…あ、キャベツ買  
うの忘れた。



ダッシュで買って  
くる！詳しい場所  
は分からないけ  
ど、野菜売り場  
に行けばあるでしょ



その感覚だよ、  
みいなちゃん！  
図書館でも、図  
書の大まかな位  
置をつかむのに  
分類を意識する  
と便利なんだ



### 医学図書館2F図書 のおおまかな分類配置

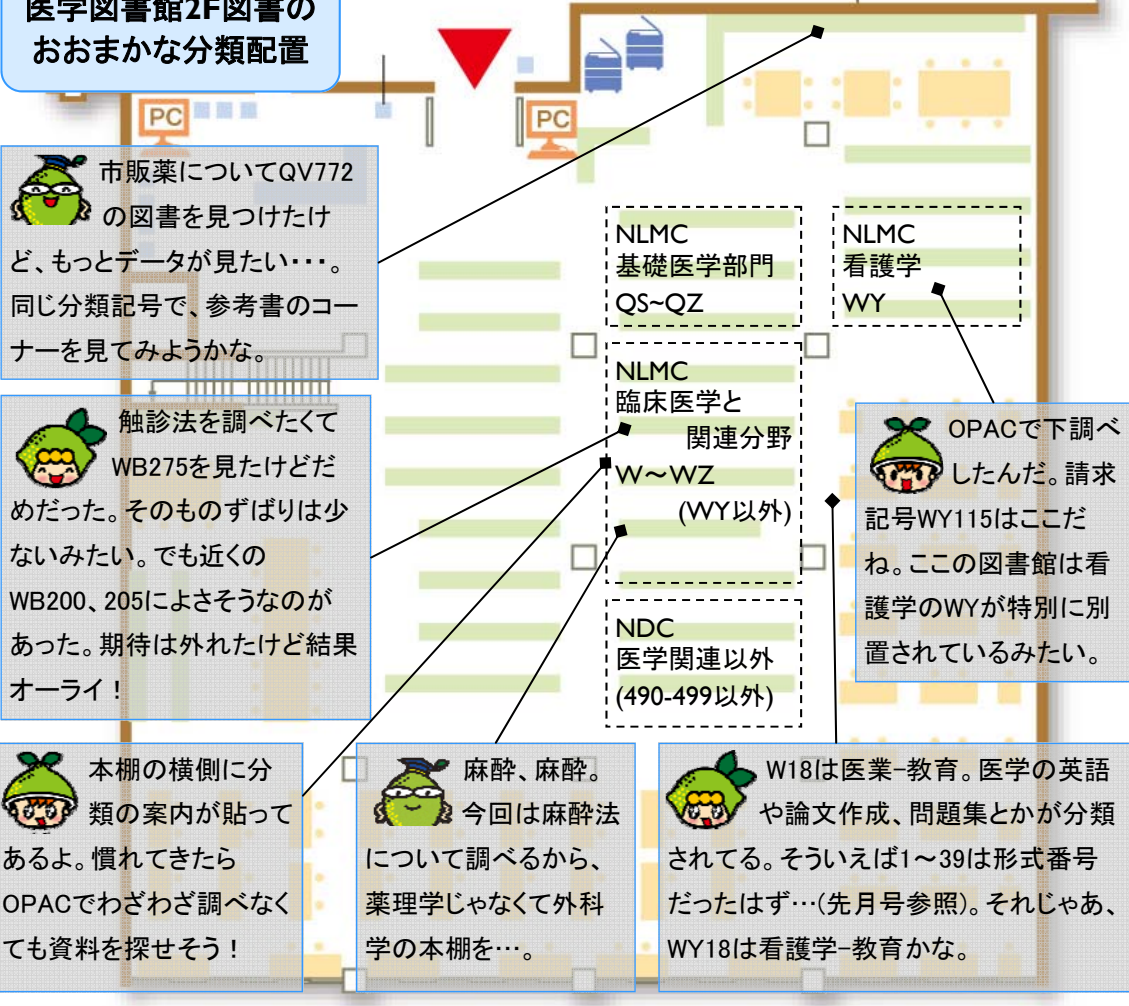
市販薬についてQV772  
の図書を見つけたけ  
ど、もっとデータが見たい…。  
同じ分類記号で、参考書のコー  
ナーを見てみようかな。

触診法を調べたくて  
WB275を見たけどだ  
めだった。そのものずばりは少  
ないみたい。でも近くの  
WB200、205によさそうなのが  
あった。期待は外れたけど結果  
オーライ！

本棚の横側に分  
類の案内が貼っ  
てあるよ。慣れてきたら  
OPACでわざわざ調べなく  
ても資料を探そう！

麻酔、麻醉。  
今回は麻酔法  
について調べるから、  
薬理学じゃなくて外科学  
の本棚を…。

W18は医業-教育。医学の英語  
や論文作成、問題集とかが分類  
されてる。そういえば1~39は形式番号  
だったはず…(先月号参照)。それじゃあ、  
WY18は看護学-教育かな。



### NLMC活用法 【OPAC編】

先月号(インフォ  
アクセス8(12))を  
見返してみたけ  
ど、全部覚え切  
れないよ…



覚えなくても大丈夫。  
分類を意識  
するだけで図書  
館の歩き方が見  
えてくるよ。  
NLMCについて  
みたけど、基本  
的なことはNDC  
でも同じだから、  
松江キャンパス  
の本館や公共図  
書館でも分類を  
活用してほしい。



**検索条件**

検索条件 W18 請求記号

条件として「請求記号」を選び、分類記号を入力すると、島根大学で該当の分類番号が設定されている資料を検索することができます。  
例) NLMC「W18(医業-教育)」の分類記号が設定されている資料を検索する

**分類** NDC8:490.79  
NDC9:490.79

全国的に設定されている分類が表示されますが、設定されていないものもあります。NLMCは「NLM」。

**請求記号**

NLMC:W18/ISH  
NLMC:W18/ISH

島根大学で設定している分類。OPACで検索したら、これをメモしましょう(配架場所もチェック)。

### まとめ

### 「分類法NLMCについて」

- NLMCは資料を主題によって分類する分類法の1つ。
- 図書館での資料探しに、分類を活用すると便利。
- 分類を活用する際には、その特性に注意すること。



NLMC英語版Webサイト:  
<http://www.nlm.nih.gov/class/OutlineofNLMClassification-Schedule.html>



お知らせ

平成25年1月18日(金)13:00~14:00 於:医学部第二会議室(テレビ会議)

議 題:

1. 次期附属図書館長の選考について
2. 平成25年度附属図書館予算要求(案)について
3. 政策的配分経費から経常経費化を要望する事項
4. 「附属図書館に設置する防犯カメラの管理及び運用に関する要項(案)」
5. 平成25年度計画(案)について

報 告:

1. 平成24年度計画の中間報告
2. 全国遺跡資料リポジトリ・シンポジウム
3. 『島根の国絵図』図書出版
4. 附属図書館本館の耐震・機能改修について

2012年後期学生用推薦図書について

医学図書館に配架される学生用図書は、例年各講座から推薦していただいています。現在、2012年度後期推薦分の約150冊の購入を進めているところです。整理が済んだものから随時、新着図書展示書架への配架も既に始まっています。どうぞご利用ください。

- ・医学書 147冊
- ・教養図書 18冊



電子ジャーナルのバックナンバー整備

Elsevier、Wiley両社の電子ジャーナルにバックファイル(約150タイトル)が追加されました。今回の整備により、以下のタイトルについて利用範囲が拡大しました。ご活用ください。

- Elsevier社サブジェクトコレクション(創刊号~1994年) → 「Elsevier SciVerse」で利用可能
  - ・Materials Science (材料科学)(111タイトル)
  - ・Veterinary Science and Veterinary Medicine (獣医学)(20タイトル)
  - ・Nursing and Health Professions (看護学) (17タイトル)
- Wiley社のタイトル(創刊号~1996年まで) → 「Wiley Online Library」で利用可能
  - ・American Journal of Orthopsychiatry
  - ・Journal of Food Science
  - ・Journal of School Health

※ 電子ジャーナルの各バックファイルは、各出版社サイトの利用窓口や附属図書館ホームページの“E-Resource Search(ERS)”から利用できます。ERSには、提供元毎に利用可能範囲を記述しています。また、Elsevierの“SciVerse”には、サブジェクトコレクションに対応したリストがあります。

編集後記



2013年も早一月が過ぎ、季節は節分・立春から早春へとゆるやかに向かいつつあります。2月に入ると“期末試験”や“国試”のシーズン。図書館も連日盛況で切迫感が伝わってきます。インフルエンザ等に注意をされ、所期の目的を達成されますように・・・(S. K.)

発行日 2013(平成25)年 1月 31日  
発行者 島根大学附属図書館医学図書館  
〒693-8501 出雲市塩冶町89-1  
TEL:0853-20-2092 FAX:0853-20-2095